



共創共栄



共創の拠点 ウモレギソウ

- 本社所在地：大阪府大阪市
- 事業概要：ステンレス、チタン、アルミ・伸銅品、高合金材料、および各種加工品の製造、販売
- 常時使用する従業員：96名
(グループ全体・2024年10月時点)
- 現在の売上高：62.1億円
(グループ全体・2024年9月期)
- 法人番号：6120001000948
- Web：https://www.nose-sus.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
能勢 孝一

共創共栄 価値ある中堅企業への成長

私たちは共創共栄の理念のもと、社員・顧客・社会と共に成長し、幸せを分かち合う企業であり続けます。金属材料の専門企業として、半世紀以上にわたり価値を創出してきた私たちは、今、「売上高100億円 価値ある中堅企業への成長」という目標を掲げました。この挑戦は、単なる数字の達成ではなく、日本の中小製造業の可能性を世界に広げ、人と社会により大きく貢献するための宣言です。深化と探索を両立させ、変化をチャンスに変える“両利きの経営”を実現していきます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2029年（第60期）にグループ売上高100億円を達成する。主力事業の深化を基盤に、加工・海外・データサイエンスの三本柱を拡張。特に米国事業を確立し、グループ連携による総合力を最大化します。

課題

- ・既存ビジネスの利益率向上と継続的イノベーション
- ・加工事業の収益化と体制整備
- ・人財不足と多様な働き方への対応
- ・海外市場への本格参入と販路開拓
- ・組織マネジメントの高度化とリーダー育成

売上高100億円実現に向けた具体的措置

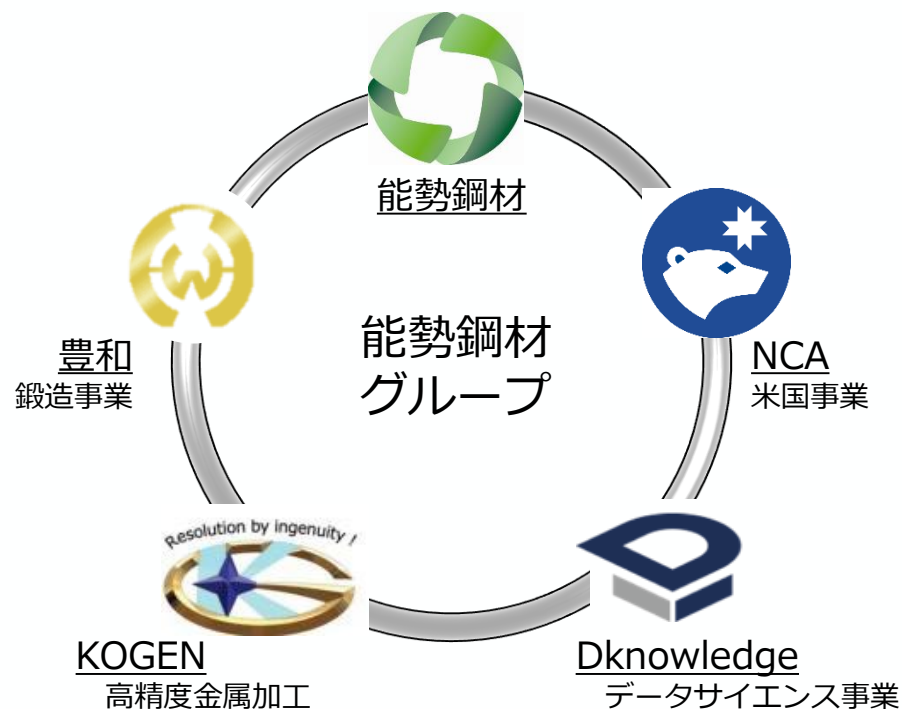
目指す成長手段

- ・小ロット・多品種・短納期の強みを活かし、材料販売の競争力を強化。物流・在庫・納期対応の最適化やEC・Web販路の拡大により、顧客ロイヤルティを向上させます。
- ・航空・先端加工分野へ参入し、グループによる製販一体体制、デジタル事業、新技術の導入を推進します。
- ・加工品分野への進出を加速し、内製化・M&Aで体制を強化。航空宇宙など新市場の開拓と、QDC対応力・グループ連携の強化を図ります。

実施体制

経営トップによるグループ戦略の統括のもと、各組織ではOKRを活用し、自律型マネジメントを徹底しています。プロジェクトグループを通じて部門横断の挑戦機会を創出し、社内勉強会により価値観の共有とリーダーシップの醸成を図ります。また、2025年に開設した産官学交流拠点「ウモレギソウ」を活用し、外部リソースとの連携を強化します。さらに、新製造拠点を軸に生産体制と供給力を高め、グループ全体の体制整備と人材配置の最適化を進めていきます。

100億円実現目標とグループ体制



能勢鋼材グループは、金属材料の専門商社である能勢鋼材株式会社を中核に、鍛造製品を手がける株式会社豊和、データサイエンス事業を担うDknowledge株式会社、高精度金属加工部品に強みを持つ株式会社KOGEN、そして米国における販売・開発拠点であるNOSE CORPORATION OF AMERICA（NCA）の5社で構成されています。

創業以来、ステンレスをはじめとする高機能金属材料を小ロット・多品種・短納期で提供することで、日本のものづくりをサポートし続けてきました。近年では、グループ全体での加工・販売・情報活用を横断的に進めることで、より高い付加価値の提供を目指しています。

なかでもDknowledgeは、製造現場におけるデータ活用やAI開発の中核を担う存在として成長を続けており、NCAは米国市場における製販一体体制の確立に取り組んでいます。さらに、KOGENの高精度加工技術が加わったことで、製造機能全体の幅が大きく広がりました。

私たちは、グループ全体での売上高100億円の実現を目標に、国内の加工体制を強化するとともに、米国を中心とした海外市場にも本格的に挑戦してまいります。

また2025年には、築100年の町家を改修し、滋賀県彦根市に産官学連携拠点「ウモレギソウ」を開設。Dknowledgeの本社としての機能を備えつつ、滋賀大学との連携や学生・企業人の交流を通じて、新たな視点と価値を生み出す場となっています。今後は、次世代の研究や事業創出を支えるインキュベーション拠点としての役割も果たしていきます。

